

和歌・上代・中古・中世・近世文学会会員の皆様  
【古典ライブラリー 刊行・配信のご案内】

\* 書籍・雑誌は学会特別定価にて承ります（～2024年11月末）

古典ライブラリー【ご購入・お問い合わせ】

E-mail [kotenlibrary@gmail.com](mailto:kotenlibrary@gmail.com)

FAX 050-3737-2221

\* メールまたは FAX にてお願い申し上げます。

\* 弊社は直接販売のみ承っております。

\* 公費でご購入の際は必要書類も合わせてお知らせください。

\* 送料は弊社負担にてお送りいたします。

\* お支払い時の振込手数料につきましてはご負担をお願いいたします。

新刊!

# 『歌合集成 平安編』

本文が残る平安期の歌合を可能な限り収載、底本に忠実に翻刻し最新の研究成果を踏まえた解説を付す、古典文学研究必備の一書

## 【本書の特徴】

### 1. 忠実な翻刻

日本文学Web図書館収載の『新編私家集大成』同様、底本に最善本を選び忠実に翻刻、可能な限り原態のままの優れた本文を提供。

### 2. 新資料

『平安朝歌合大成』以降、新たに発見された歌合や最近の古筆研究の成果も取り入れ、より充実した本文を提供。

### 3. 『和歌文学大辞典』との連携

それぞれの歌合は、名称、本文・解題において『和歌文学大辞典』の項目、解説と連携。

### 4. 索引

和歌・漢詩を歌合の配列順に抜き出し、Excelで1首1行(1句ずつセルで区切り配置)として一覧を作成、全句索引としてCD-ROMに収載し書籍に付帯。

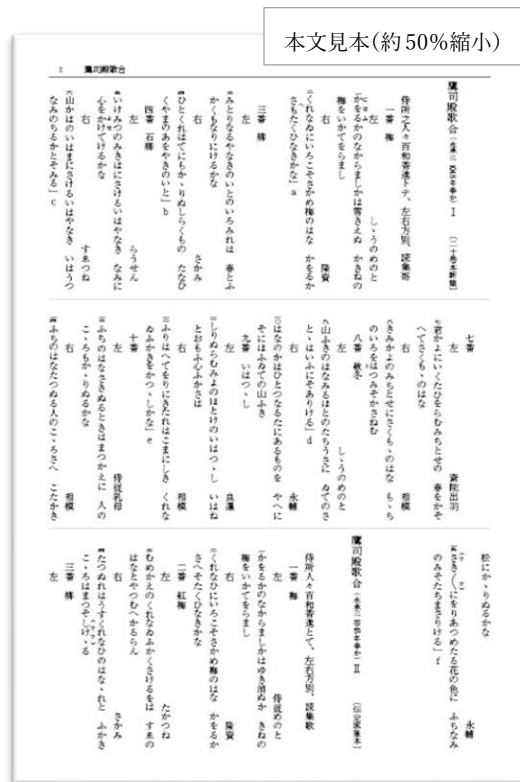
## 【本書の内容】

\*在原行平のもとで行われた現存する最古の歌合であり、歌

合の歴史としても初期のものと考えられる民部卿家歌合(仁和元 885年~仁和三 887年)を筆頭に、平安後期まで200を超える歌合を収載。歌数は8500首超。

\*本文研究の結果、複数系統の本文の存在が明らかになっている場合は、原則として各系統を代表する本文を採択し、それぞれI II…として最善本を底本に選定。十巻本、二十巻本の両系統は必ず掲げる。

\*断簡でしか本文が存在しない、あるいは異なる系統の断簡本文が存在する場合は、その断簡も一系統として立てた。



『歌合集成【平安編】』 歌合集成平安編編集委員会 編

【編集委員】 久保木哲夫(都留文科大学名誉教授)・後藤祥子(日本女子大学名誉教授)・

平野由紀子(お茶の水女子大学名誉教授)・田中 登(関西大学名誉教授)

【執筆者】 44名

【定 価】 32,000円(税込35,200円) → **2割引 25,600円(税込28,160円)**

【判 型】 B5判上製 本文3段組・解題2段組 全句索引収載のCD-ROM付帯

【頁】 856ページ [発行・発売] 古典ライブラリー

そのほか既刊書籍のご案内

## 『和歌文学大辞典』 オンデマンド版

35,000 円 (税込 38,500 円) ◆2 割引 28,000 円(税込 30,800 円)

## 『連歌大観』 第一～四巻

【判型】 B5 判・函入 本文 3 段組み・解題 2 段組

◆全四巻 本体 112,000 円 (税込 123,200 円) →2 割引 98,560 円(税込)

◆バラ売り各本体 28,000 円 →2 割引 24,640 円(税込)

## 『応円満院殿御詠歌—近衛基熙の家集—』 川崎佐知子 著

18,000 円 (10%税込 19,800 円) ISBN 978-4-904470-08-4 ◆2 割引 14,400 円(税込 15,840 円)

近衛基熙の遺稿から選ばれた二千余首の類題和歌集。その拠るべき本文を提供！

詠草のほか、歌集稿・短冊・切紙、詠作や歌会に関連する書状を含む「基熙公御詠草」、日記『基熙公記』などの諸資料を緻密に調査し家集との関係を検証。A5 判 700 頁。

## 『近衛家熙公御詠草—翻刻と研究—』 緑川明憲 著

12,000 円 (10%税込 13,200 円) ISBN 978-4-904470-05-3 ◆2 割引 9,600 円(税込 10,560 円)

江戸時代を代表する文化人であった近衛家第二十一代当主、豫楽院・近衛家熙。その博学多才、多芸多能で知られた家熙公の和歌全詠草の初翻刻！ 陽明文庫蔵の底本に忠実な翻刻はもとより、複雑煩瑣な添削部分を詠藻末尾に再構成するなど、創意工夫も重ねた渾身の著作。

## 『初期林家林門の文学』 伊藤善隆 著

本体 15,000 円+ 税 ISBN 978-4-904470-07-7 ◆2 割引 12,000 円(税込 13,200 円)

中国明末の文芸・文化に強い憧憬を覚えた、野間三竹・林読耕斎・石川丈山ら江戸初期の知識人たち。彼らの文学的営為から見えてくる近世の「隠逸観」に迫る！

# 「日本文学研究ジャーナル」

各号 1,600 円（税込 1,760 円）◆学会特別定価 1 部 1,500 円（税込）

最新刊（2024 年 9 月末刊行）好評発売中！

## 第 31 号〈特集〉中国地方の古典文学資料 編集／妹尾好信・原 豊二

本州の西南部、近畿地方北部から西に張り出した巨大な半島状の地域を中国地方と言い、岡山・広島・山口・鳥取・島根の五県が属する。古代の五畿七道のうち、山陽道と山陰道各八ヶ国の大半に当たる。畿内と九州との中間地帯ゆえに「中国」と呼ばれたらしい。大陸との交易の窓口であった九州と都を結ぶ人や物流の通過経路であり、極めて重要な地域であった。中世には大内氏、毛利氏が西部を拠点に勢力を広げ、近世においては、岡山・鳥取の池田氏、広島浅野氏、萩の毛利氏、松江の松平氏ら有力大名が統治して、それぞれに高度な文化圏を形成した。

我々編者二名は、長く中国地方の研究・教育機関に勤務していた関係で、周辺に伝存する古典籍資料を閲覧・調査する機会が多々あり、大名家伝来の資料のみならず、各地の寺社や図書館・文庫が所蔵する在地の学者・文人の著作物などに触れて、中国地方に遺された古典文学に関する資料の豊富さや多彩さを実感した。そこで、この度本号編集の機会を得たので、「中国地方の古典文学資料」をテーマに、ゆかりの研究者の方々に寄稿をお願いすることにした。巻頭エッセイは、長らく山口県を中心に古典籍の調査や整理に携わって来られた熊本守雄山口県立大学名誉教授にご執筆いただいた。特に取り扱う資料の分担は決めず、自由に執筆していただいたが、結果的に中国地方の古典文学資料の広がりや個性が描き出された特集となったと思う。

（妹尾・原）〈編集後記より〉

### 第 31 号【目次】

|  |       |
|--|-------|
| 《巻頭エッセイ》大名家伝来の書籍のことなど—山口県の事例を中心に—                  | 熊本守雄  |
| 池田光政の文芸圏 —「書写」と「継承」をめぐって—                          | 原 豊二  |
| 岡山藩主池田家旧蔵の古典文学資料の成り立ちと特徴について                       | 浅利尚民  |
| 真頼考『新勅撰集愚考』を中心とした黒川家古典学についての一考察                    | 江草弥由起 |
| 『尾張廻家苞』飯田秀雄書き入れ本について —— 山陰歴史館蔵本の紹介を兼ねて——           | 渡邊 健  |
| 島根県立図書館蔵『雲陽人物誌』における自筆書入の実態について<br>—佐太神社蔵本との比較を通して— | 山崎真克  |
| 毛利元就と周辺の文芸 ——「元就卿詠草」を起点として——                       | 西本寮子  |
| 近世における巖島の連歌 —巖島神社上卿職林家の連歌資料                        | 黒岩 淳  |
| 『巖島縁起』諸本伝存考  | 妹尾好信  |

～～次号（2024年12月末刊行）～～

第32号 連歌の圏域（編集／松本麻子・岡崎真紀子）

【目次（予定）】

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| 《巻頭エッセイに代えて》小松天満宮六代宮司能慮の連歌伝授     | 綿拔豊昭  |
| 万葉詞と連歌― 後柏原朝を中心に―                | 甲斐温子  |
| 連歌の寄合と『源氏物語』注釈書―『連珠合璧集』を手がかりとして― | 川渕紗佳  |
| 俊頼のゆくえ―七賢時代の連歌を中心に               | 岡崎真紀子 |
| 定家と連歌                            | 山本啓介  |
| 和漢聯句における仮名書                      | 川崎美穂  |
| 宗牧・宗養の旅と戦国政治史                    | 黒嶋 敏  |
| 里村家の連歌教育 ―玄仍と昌琢（景敏）を中心に―         | 松本麻子  |
| 俳諧師にとっての宗祇                       | 廣木一人  |

\*以降の予定

- 2025年3月 第33号 源氏物語の表現世界を問い直す（竹内正彦・今井 上 編）  
2025年6月 第34号 歌ことば（佐藤明浩・山本章博 編）  
2025年9月 第35号 平安後期物語（横溝 博・星山 健 編）

\*以降続刊

◆「日本文学研究ジャーナル」 定期購読 通年お申込み OK！

\*\*\*価格改定のお知らせ\*\*\*

この度小社では今般の諸物価高騰に伴い、2025年6月刊行の第34号より下記の通りに価格を改定させていただきますこととなりました。ご購読の皆様にはご負担をおかけいたしますが、編集部は今後ともさらに良い誌面作りを目指してまいります。ご高配を賜りたく何卒よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたらお申し越してください。

「日本文学研究ジャーナル」新価格

本体価格 2,000円（税込 2,200円）

定期購読（年間）本体 7,000円（税込 7,700円）\*2025年6月刊行第34号より

〈古典ライブラリー注文書〉

E-mail    kotenlibrary@gmail.com    Fax 050—3737—2221

|                 |          |
|-----------------|----------|
|                 | [    ] 冊 |
|                 | [    ] 冊 |
|                 | [    ] 冊 |
| お申込者（ふりがな）      |          |
| ご住所（送付先）        |          |
| 〒               |          |
| お電話             | F A X    |
| MailAddress     |          |
| 【公費・私費】必要書類・宛名等 |          |

\* 書店様でのお取り扱いはしていません。

\* お申し込みは、E-mail、または本申込書にご記入の上、直接または FAX にて弊社までお申し込みください（勝手ながらお電話でのご注文はお受けしていません）。

# 日本文学Web図書館

Web Library of Japanese Literature

株式会社古典ライブラリーは「日本文学Web図書館」を運営しています

## 和歌・連歌ライブラリー、和歌・連歌・俳諧ライブラリー

- \* 『連歌大観』、「日本詩紀」「日本詩紀拾遺」（「歌書集成」内）追加！
- \* [作者検索] に私撰集を追加！日本文学Web図書館だけの機能！！
- \* 和歌ライブラリーは和歌・連歌ライブラリー、和歌&俳諧ライブラリーは和歌・連歌・俳諧ライブラリーにそれぞれ名称が変更になりました。

## 辞典ライブラリー

『角川古語大辞典』『角川日本地名大辞典』好評配信中！

これまでの辞典ライブラリー（和歌文学大辞典、歌ことば歌枕大辞典）にオプション追加、またはそれぞれ単独の辞典でもお申込みいただけます



近世期の史料から数多くの語を収載した大辞典！

『角川古語大辞典』（全5巻、見出し語10万語）を5つの検索機能で自在に検索。『和歌文学大辞典』『歌ことば歌枕大辞典』『角川日本地名大辞典』との横断検索も可能に。

書名や出来事の全文検索で研究の幅が広がります！

『角川日本地名大辞典』（都道府県別47巻の地名編24万5千語）を5つの検索機能で自在に検索。『和歌文学大辞典』『歌ことば歌枕大辞典』『角川古語大辞典』との横断検索も可能に。

入会、無料トライアルのお申込み、お問い合わせはEmailにてお願い申し上げます。法人・団体でご利用の場合も直接弊社までお申込みいただくか、お問合せください。

まずは無料トライアル！ 古典ライブラリー Email : [kotenlibrary@gmail.com](mailto:kotenlibrary@gmail.com)

# 「日本文学Web図書館」個人、法人会費

## 「日本文学Web図書館」個人、法人年間利用料金表

### 【会費】

#### 個人年間利用料(10%税込)

|                                | 年払い額    | 参考;月額換算 |
|--------------------------------|---------|---------|
| ①和歌ライブラリー                      | 19,800円 | 1,650円  |
| ②和歌&俳諧ライブラリー                   | 22,440円 | 1,870円  |
| ③平安文学ライブラリー                    | 11,880円 | 990円    |
| ④辞典ライブラリー                      | 9,240円  | 770円    |
| 辞典ライブラリー+角川古語大辞典               | 18,480円 | 1,540円  |
| 辞典ライブラリー+角川日本地名大辞典             | 25,080円 | 2,090円  |
| 辞典ライブラリー+角川古語大辞典、<br>角川日本地名大辞典 | 34,320円 | 2,860円  |
| ⑤日本文学研究ジャーナル                   | 現在無料配信中 |         |

【参考】辞典ライブラリー(個人)追加コンテンツ利用料

角川古語大辞典のみ 9,240円

角川日本地名大辞典のみ 15,840円

角川古語大辞典+角川日本地名大辞典 25,080円

\* 修訂訓注明月記データベース コンテンツ料 88,000円/購入時 システム利用料1,980円/年

#### 法人年間利用料(10%税込)

|                                | 同時2アクセス  | 参考;月額換算 | 同時5アクセス  | 参考;月額換算 | 同時10アクセス   | 参考;月額換算 |
|--------------------------------|----------|---------|----------|---------|------------|---------|
| ①和歌ライブラリー                      | 264,000円 | 22,000円 | 396,000円 | 33,000円 | 792,000円   | 66,000円 |
| ②和歌&俳諧ライブラリー                   | 343,200円 | 28,600円 | 514,800円 | 42,900円 | 1,029,600円 | 85,800円 |
| ③平安文学ライブラリー                    | 132,000円 | 11,000円 | 198,000円 | 16,500円 | 396,000円   | 33,000円 |
| ④辞典ライブラリー                      | 105,600円 | 8,800円  | 158,400円 | 13,200円 | 316,800円   | 26,400円 |
| 辞典ライブラリー+角川古語大辞典               | 208,560円 | 17,380円 | 316,800円 | 26,400円 | 633,600円   | 52,800円 |
| 辞典ライブラリー+角川日本地名大辞典             | 264,000円 | 22,000円 | 396,000円 | 33,000円 | 792,000円   | 66,000円 |
| 辞典ライブラリー+角川古語大辞典、<br>角川日本地名大辞典 | 366,960円 | 30,580円 | 554,400円 | 46,200円 | 1,108,800円 | 92,400円 |
| ⑤日本文学研究ジャーナル                   | 現在無料配信中  |         |          |         |            |         |

\* 修訂訓注明月記データベース (同時2アクセスの場合) コンテンツ料 2640,000円/購入時 システム利用料3,960円/年

【参考】辞典ライブラリー(法人)追加コンテンツ利用料

|                   |         |         |          |         |          |         |
|-------------------|---------|---------|----------|---------|----------|---------|
| 角川古語大辞典のみ         | 102960円 | 8,580円  | 158,400円 | 13,200円 | 316,800円 | 26,400円 |
| 角川日本地名大辞典のみ       | 158400円 | 13,200円 | 237,600円 | 19,800円 | 475,200円 | 39,600円 |
| 角川古語大辞典+角川日本地名大辞典 | 261360円 | 21,780円 | 396,000円 | 33,000円 | 792,000円 | 66,000円 |